

今月のイチオシ



みかづき
森 絵都(著)
集英社

「私、学校教育が太陽だとしたら、塾は月のような存在になると思うんです」人生を教えることに捧げた、塾教師たちの物語が始まる。胸を打つ感動。渾身の大長編。



えんとつ町のプペル
にしの あきひろ(著)
幻冬舎



日本の給料職業図鑑
給料BANK(著)
宝島社



君と夏が、鉄塔の上
賽助(著)
ティスカー・トゥエンティワン



大皿料理でおもてなし上手
多賀 正子(著)
世界文化社

公民館図書室利用時間
月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時

村公民館図書室の本を紹介します。
このほかにも、たくさん楽しい本が
皆さんを待っていますので、ぜひご利用
ください。



本とハッピー

はばたけ! 昭利村消防団



消防ポンプ操法競技会出場
第八分団 河野 太一さん

「ポンプ操法大会を
終えて」

こんな真剣になったのは、お寺での修行かポンプ操法くらいかもしれない。「行かないで!」とすねる娘を背に夜な夜な練習に励んだ。時には夢の中まで練習した夜もある。迎えた本番。もつれる足を支えてくれたのは大きな声援だった。ここには書ききれない多大な支えが優勝に導いてくれた。改めて関係各位に御礼申し上げたい。

私事だが昭利村に居を構え5年になる。知人も無く不安な私を温かく迎えてくれた消防団は、私にとって大切なコミュニティでもある。大会を通してさらに団結し、やっと昭利村の一員になれた気がする。消防団に入って良かった! 昭利村に来て良かった!

地域包括支援センターだより

きずなサポーター! 歌とタオル体操で盛り上がる♪

～サロンで使える音楽レクを学びました～

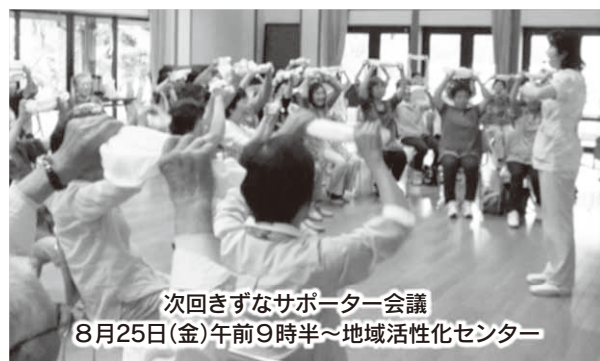
第2回きずなサポーター会議が6月30日(金)に開催され、51人のきずなサポーターの方たちが集まり、楽しく学び合いました。

- 講師: 内田病院 音楽療法士 高橋由貴子先生
- 内容: 歌を楽しむバリエーションいろいろ・認知症予防のためのタオルを使ったレクリエーション
- 感想: たくさん笑って、頭も使って楽しかった。・集まるごとに皆さんと親しみがわくような気がします。・自分のサロンに帰ってうまく伝達できると良いなと思います。

昭和村健康大学の加藤先生(理学療法士)がサロンを訪問します。

<8、9月の予定> 8月10日(木): この指止まれ、8月23日(水): ふれあい館、森上サロン、8月29日(火): 入沢ふれあいサロン、森下中組元気サロン、9月5日(火):

大河原レタスサロン、9月11日(月): 生越ツバメの会、9月13日(水): 赤城原筋力トレーニング部会、宿ふれあいいきいきサロン、9月14日(木): 椋久保南部同志会、9月20日(水): 貝野瀬ふれあいいきいきサロン



次回きずなサポーター会議
8月25日(金)午前9時半～地域活性化センター

地域包括支援センターはサロンを応援しています!

ふるさと昭和 ～歴史を訪ねて～

第57回

赤城山船ヶ鼻登山道

昭和村ボランティアガイドの会
理事 倉澤 新平

「昭和村の最高峰に登れる登山道を開拓していただきたい」そんな熱い思いが叶い、平成28年8月7日、昭和村結婚の森を登山口に船ヶ鼻山(1466m)まで榎水コース4km、牛石コース5.8kmの2コースが開通した。

榎水コースには、幸福の鐘や原生林を潤す榎水水源があり、急な斜面を登る七曲や樹齢百年の大樽の木もある。



大樽の木

この周囲を見渡しても大樽の木ほどの大樹は見当たらず、現時点では植樹した落葉松で80年以上の木が一番古いと言われているので、大樽の木はそれより更に大きく、百年以上と推定される。この辺りを

過ぎ熊笹の尾根を行くとつじが迎えてくれるつつじ平である。ここからは、昭和村南地区の高原が一望できる。つつじ平を後に、東電の大鉄塔を見ながら、熊笹の尾根広場へ出る。そこから山頂はすぐだが、わらび平へ寄り道をする。わらび平からは奥日光の山波や尾瀬の山々、上州武尊山の頂がすぐ目の前に現れる。残雪や紅葉の頃は絶景も迎えてくれる。そこから船ヶ鼻頂上へは10分少々で到着。山頂には大きな岩があり、その岩から大鷲が子持山獅子岩へ幾度となく飛び立ったといわれる鷲石がある。船ヶ鼻山頂からは、鈴ヶ岳が目の前に聳え立つ。赤城大沼には尾根づたいに行ける。

また、牛石コースには、牛の足跡と思われる岩があり、その昔、赤城山が噴火して溶岩が流出した時、冷え切らないうちにその上を牛が飛び歩いて滑った跡だという牛石なる岩がある。歩いていると季節の山野草や樹木、野鳥などの囁りが心をいやしてくれる。ふるさとの山「船ヶ鼻山」へ是非登ってみて下さい。

「望郷」

二〇一六年一月、私は二十一年間過ごした昭和村を離れ、就職先の前橋市で暮らし始めました。初めての一人暮らしに戸惑いながらも今日まで充実した生活を送っています。

私の仕事について簡単に触れますと、カラオケの営業マンとしてスナックや居酒屋などを訪問しており、現在ここ昭和村を始めとする北毛地区を総括して担当しています。

二十一年間暮らしてきた地元ですが、仕事で回っていると新たな一面や発見があり、新鮮味を感じながら日々励んでいます。

仕事は土日祝日が休みのため、しばしば休日は昭和村へ帰るのですが、住み心地や同級生と久しぶりに会うと、やっぱり自分は昭和村が好きなんだなとしみじみ実感します。これからも地元、そして職場でもある昭和村で一層精進していきたいと思えます。

◆◆◆◆◆
今回の登場者は、竹内 淳さん(22歳・宮貝戸)です。

はっらっ トーク



飯塚 一希さん
(22歳・入沢)

次回登場者紹介

また飲みに行こう！